

令和7年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

学校の概要

茨田小	学校	児童数	44
-----	----	-----	----

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	17.30	18.70	31.80	39.20	45.10	8.97	176.60	23.40	56.00
大阪市	15.70	19.20	33.00	38.60	45.40	9.52	148.40	20.80	51.50
全国	16.00	19.50	33.90	40.90	47.90	9.46	150.90	21.10	53.00
女子	16.20	20.40	40.70	41.00	36.10	9.33	163.30	12.00	58.50
大阪市	15.40	18.30	37.60	36.90	35.20	9.83	139.40	12.70	52.60
全国	15.60	18.40	38.20	38.70	36.80	9.77	142.30	13.10	54.00

結果の概要

本校5年生の体力合計点は、男子56.0点、女子58.45点でいずれも全国および大阪市の平均値を上回る結果となった。男子は立ち幅とびや50m走、女子は上体起こし・長座体前屈・反復横とびなど複数種目で高い成果を示し、総合的な体力水準の高さが確認できた。

一方、児童質問紙における「運動やスポーツをすることは好きですか」では、男子約80%が肯定的で全国平均を上回るのに対し、女子は47.8%と全国をやや下回り、体力水準の高さと運動好意度の間に差が見られた。

また、1週間の総運動時間が60分未満の児童は男子6.25%、女子9.09%で、女子にやや運動不足傾向が見られる。

以上より、本校の体力は全国的に見ても高水準である一方、女子において運動に対する思いや活動機会の質を高める取り組みが今後の課題として挙げられる。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

本校では、学期に1度のスポーツフェスティバル、2学期のなわとび大会、3学期のかけ足大会など、年間を通して多様な運動に触れる機会を計画的に設けてきた。これらの取組により、児童が楽しみながら体を動かす習慣が育まれ、体力合計点は男子56.0点・女子58.45点と全国および大阪市の平均を上回る成果が得られたことから、基礎的な体力の向上が一定程度実現しているといえる。

一方、児童質問紙では「運動やスポーツが好き」と答えた割合が男子では約80%と高いのに対し、女子は47.8%と低く、体力の高さに比して運動への好意度が必ずしも十分に高まっていない状況が明らかとなった。また、1週間の総運動時間が60分未満の児童は男子6.25%、女子9.09%と、特に女子に運動量が低い傾向が見られる。

今後は、女子が安心して参加でき、達成感を得られる運動機会の工夫が重要である。仲間と協力しながら取り組める活動や、個々のペースに応じた体験の充実を図り、運動の楽しさを実感できる環境を整えることで、意欲と運動習慣のさらなる定着を目指したい。